

第二のふるさとづくり in白馬村

農家民宿で本物を学ぶ、 生きる力を養う、 仲間をつくる

JA大北では、「第二のふるさとづくり」として、北アルプスの麓白馬村の農家民宿で「農村生活ふれあい体験」を提供しています。農家民宿とは農家が運営する宿で、農山村生活や農林業などが体験できます。宿の方とのふれあい、体験活動を通じて、人と人がつながる大切さや農業の楽しさ、大切さ、喜びを学べます。



実施可能時期	5月～10月
所要時間	1泊2日(農家民宿での宿泊)
対象	小学生・中学生・高校生
対応可能人員	250名程度(1軒あたり5名ほどで分宿)

①プログラムの流れ

- 〈1日目午後〉入村式(白馬村内)
- ==各農家民宿へ移動 ※バスまたは各民宿での送迎
- ==農家民宿別体験活動(農作業・食づくり・ものづくり)
※体験内容は民宿毎、季節によって異なります
- 〈2日目午前〉退村式(白馬村内)

Learning Point

探究学習のポイント

事前学習

課題の明確化

農家民宿がある長野県白馬村は北アルプスの麓に広がる自然豊かな地域です。近年、雪不足など、環境問題が課題となるなか、観光資源である「自然環境」を守るために、白馬村では持続可能な観光地に向けて取り組んでいます。JAでの出張事前学習会も可能ですので、白馬村の人々の暮らしや持続可能な観光地をつくるための取り組みについて調べてみましょう。



単なる体験だけじゃない!「農村生活ふれあい体験」の特徴

■宿ごとに異なる体験内容

体験内容は「農作業」「食づくり」「ものづくり」と大きく3つに分かれますが、内容は宿ごとオリジナルのものであり、全て各宿主導で行います。

■アットホームな環境でのままの農村生活を体験

各農家民宿では「いらっしゃませ」ではなく「おかえりなさい」と迎えます。受け入れる生徒たちを自分の子ども、孫のように接するため、ありのままの農村生活を体験することができます。

■柔軟な受け入れ体制

農村生活ふれあい体験と組み合わせ、北アルプス山麓の5市町村(大町市・池田町・白馬村・小谷村・松川村)と連携をとり、より広いエリアで多様な体験学習を展開することができます。

■万全な体制で受入れ

一般農家ではなく防災・衛生面での基準をクリアした「農家民宿」で行い、法的な基準をクリアした施設において、子どもたちをお預かりします。



現地学習

答えを導く

農家民宿でのふれあい体験(農作業・食づくり・ものづくり)で、農村での暮らしや宿の方との交流を通じて、白馬村での暮らしや自然を肌で感じてみましょう。宿の方との交流を深め、楽しむことが新たな発見を得る一番の近道です。

事後学習

掘り下げる

現地で体験してきたことを振り返り、白馬村で学んできた取り組みや課題を自分の住んでいる地域と比較して考えてみましょう。自分の地域での取り組みや課題がより浮き彫りになって見えてくると思います。そして、自分たちが行動できるところから課題解決に向けてアクションしてみてください。



第二のふるさとづくり in 白馬村

農家民宿で本物を学ぶ、生きる力を養う、仲間をつくる

事前学習

課題の明確化

農家民宿がある長野県白馬村は北アルプスの麓に広がる自然豊かな地域です。近年、雪不足など、環境問題が課題となるなか、観光資源である「自然環境」を守るために、白馬村では持続可能な観光地に向けて取り組んでいます。JAでの出張事前学習会も可能ですので、白馬村の人々の暮らしや持続可能な観光地をつくるための取り組みについて調べてみましょう。

現地学習

答えを導く

農家民宿でのふれあい体験(農作業・食づくり・ものづくり)で、農村での暮らしや宿の方との交流を通じて、白馬村での暮らしや自然を肌で感じてみましょう。宿の方との交流を深め、楽しむことが新たな発見を得る一番の近道です。

事後学習

掘り下げる

現地で体験してきたことを振り返り、白馬村で学んできた取り組みや課題を自分の住んでいる地域と比較して考えてみましょう。自分の地域での取り組みや課題がより浮き彫りになって見えてくると思います。そして、自分が行動できるところから課題解決に向けてアクションしてみてください。